

RI 2780 地区 茅ヶ崎ロータリークラブ週報

2011～2012年度

1960年8月10日創立

第52代会長 小林 亨

第52代幹事 出口敬純



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2011年11月24日(木) 第2509回例会 天候:晴れ 司会:澤邑重夫副幹事 No. 19

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

◇歌唱「それでこそロータリー」

◇表彰

◇会長挨拶

◇幹事報告

◇委員会報告 親睦委員会

◇卓話:「未来の夢計画について」 山田雅孝様 (地区 未来の夢計画委員長・平塚西RC)

◎ゲスト・ビジター紹介

山田雅孝様 (ゲストスピーカー・平塚西RC)

◎幹事報告

◇RIより 12月度ロータリーレート 1\$ = 78円

◇ガバナー事務所より

*バンコク国際大会 登録締切について

①第一回締切 2011年12月1日(木)登録費 160ドル

②第二回締切 2012年3月1日(木)登録費 195ドル

③2012年3月2日(金)以降の登録はオンラインまたは
現地登録 登録費は 245ドル

◇タウンニュース

◎例会変更

☆茅ヶ崎中央 12/16(金) 17:45受付 浜松町東京會
館「レストラン レインボー」(クリスマス家族例会)

12/23(金) 休 会(祝日の為)

12/30(金) 休 会(クラブ定款により)

◎会報着 寒川

◎委員会報告

親睦[山本会員]:クリスマス家族会参加者の指名並びに
バス利用者の確認

◎表彰: ポール・ハリス・フェロー



左) マルチプルPHF 4回目の加藤寛会員 右) PHFの出口敬純会員

◎スマイル報告 佐々木博会員

山田雅孝様 (平塚西RC) 本日は財団月間卓話としてお
招きを頂き、ありがとうございます。日頃は例会場として
お世話になっておりますことを併せて御礼申し上げます。

小林亨君&出口敬純君 山田雅孝様ようこそ!卓話よろし
くお願いします。早いもので来週は年次総会です。出席よ
ろしくお願いします。

伊藤留治君 平塚西RC山田様、本日はお世話になります。
池上 實君 山田様、卓話を楽しみにしています。当クラ
ブ事務局より至急連絡ありました通り、「健康サプリメント」販売とロータリーに寄付という詐欺まがいのメール、
騙されぬよう、ご注意・ご用心下さい。

田中賢三君 財団の山田さん、本日の卓話よろしくお願
いします。

加藤 寛君 山田雅孝様ようこそ。大変お世話になってお
ります。

稲毛 隆君 山田雅孝様、スピーチありがとうございます。

加茂正司君 平塚西RCの山田様、本日は宜しくお願
いします。

小澤耕一君 山田雅孝様、いつもお世話になっております。
今日の卓話、楽しみにしています。

和田幸男君 地区ロータリー財団副委員長の山田様、卓話
よろしくお願いします。

桑 仁夫君 表彰の皆様おめでとうございませう。山田雅孝
様、卓話よろしくお願いいたします。

平井 茂君 ゲストスピーカーの山田様、ようこそ。加藤
さん、出口さん、ポール・ハリス・フェローおめでとうござ
いませう。

※裏面に続く

◎出席報告 下里洋一会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
11/24	2509	33	31	24	3	4	87.10%	
11/10	2507	33	30	25	1+2	2	86.67%	93.33%

※スマイルの続き

山本幸一君 地区未来の夢計画委員長・山田様、ようこそ。卓話よろしくお願ひ致します。

下里洋一君 山田様ようこそ。今日は卓話をよろしくお願ひします。

程島利通君 地区未来の夢計画委員長・山田雅孝様、ようこそ。卓話ご苦労様です。

古性武志君 表彰の皆様おめでとうございます。山田様、卓話よろしくお願ひいたします。

佐々木博君 山田雅孝様、卓話よろしくお願ひいたします。

[本日 17 件、27,000 円でした]



卓話：「未来の夢計画：Future Vision Plan」について
山田雅孝様（地区 未来の夢計画委員長・平塚西RC）

◆財団の新しい標語は

「世界でよいことをしよう」

◆財団の使命は

「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」であります。

未来の夢計画は、次のような視点で纏められています

- ・これは、ロータリー財団の長期計画です。
- ・財団がクラブと地区に補助金を提供する新しいアプローチです。
- ・ポリオ・プラス、保健・飢餓追放・人間的尊重（3-H）補助金、国際問題研究のためのロータリー・センターなどに見られる財団プログラムのこれまでの成果に基づき発展させる方法です。
- ・地区レベルとクラブ・レベルにおける財団活動を担当する委員会の新しい構成と組織方法です。

未来の夢計画の目的は、以下のように定められました。大きなクラブ・プロジェクトの成果を受益者にもたやすために

- ・補助金活動全般の焦点を絞る。
- ・これまで以上に決定権を地元委ねる。
- ・財団資金とロータリーの資源を最大限に生かすため組織レベルで他団体と協力する。
- ・補助金手続きを迅速に処理するために、R財団を簡素化する
- ・地元と海外におけるロータリーの認知度と公共イメージを高める

☆新地区補助金について

新地区補助金では、裁量権が大幅に地区レベルに移行され、柔軟になります。地元や海外での小規模な活動やプロジェクトに対し、地区にまとめて支給され、財団の使命に沿った活動に使用されます。

☆当地区における補助金申請の手順

- プロジェクトの提案書提出期間は実施前年度の 12 月 1～15 日に、申請書は 2 月 11 日～末日に受付けます。（募集要領は 2012 年 3 月までに広報の予定です）
- クラブへの補助金の支給は 7 月以降です。
- 財団本部への報告書を作成するために、クラブから「プロジェクト終了報告書」並びに事業の評価書を提出して頂きます。

☆グローバル補助金について

グローバル補助金は、長期的で持続可能なプロジェクトに授与される補助金で、重点分野の 1 つに該当すること。最低 15,000 米ドル（総予算 30,000 ドル）以上の比較的高額なプロジェクトであることです。

地区財団活動資金（DDF）に対し同額がWFから出ます。また、現金拠出に対しては 50 パーセントが上乗せされます。パッケージ・グラントは、100 パーセント、国際財団活動資金（WF）で賄われます。

☆DDFの地区配分方法

実行初年度 2013-14 年の財団活動資金（DDF）は約 20 万ドル。新地区補助金に 50%の 10 万ドル、その内 3 万ドルは地区直轄事業に使用し、残額をクラブや共同チームに充当します。グローバル補助金も DDF として 10 万ドルが活用できます。その内 5 万ドルは地区直轄事業に使用し、残額をクラブや共同チームに充当します。

1) 新地区補助金は地区に裁量権がありますが使える補助金には限りがありますので、どこに重点的配分するか決める必要があります。

①R I では、人道的奉仕に重点を置くという方針がありますが、暫くの間当地区では特に定めないこととします。

②援助先の地域を地元地域社会と海外との比率も当面定めないこととします。

2) 同様にグローバル補助金も人道的と教育的奉仕の配分を固定しないこととします。個々に割り振りますと、使える予算は非常に限りがあることに気付かれたと思います。

今までの財団プログラムは、既製品の定食メニューしかありませんでした。毎年同じ繰り返しでもよかったのですが、これからは、すべてが手作りのメニューです。皆さんがやりたいことが決まると具体的にどのくらいの寄付が必要かも実感として湧いてくるでしょう。

— —

<編集・注>

さらに詳しい資料につきましては、クラブ事務局にありますので、是非ご拝読をお願い致します。

卓話は当クラブホームページからお聴きになることが可能です